

処 分 基 準

令和4年3月15日作成

法 令 名：銃砲刀剣類所持等取締法（４－７）
根 拠 条 項：第9条の3の2第2項
処 分 の 概 要：クロスボウ射撃指導員の指定の解除
原権者（委任先）：千葉県公安委員会
法 令 の 定 め： 銃砲刀剣類所持等取締法第9条の3の2第1項（クロスボウ射撃指導員）・第2項 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第42条の2（クロスボウ射撃指導員の基準）
処 分 基 準： 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第42条の2各号について、その適合性の有無を 判断し、いずれかの項目に不適合と判明すれば、指定を解除する。 なお、同規則に定めるクロスボウ射撃指導員の指定の基準中 （１）「クロスボウに関する法令」とは、銃砲刀剣類所持等取締法、鳥獣の保護及び 管理並びに狩猟の適正化に関する法律等の法律、これらに基づく命令及びこれら に基づく行政庁の処分を指す。 （２）「相当な人格識見」とは、クロスボウの射撃に関するものにとどまらず、社会 生活全般におけるそれを指す。 （３）「相当な知識」、「相当に習熟」とは、一般的な知識、技能にとどまらず、指 導の相手方の個別具体的事案に即して指導可能な程度に知識、技能を有するとい う趣旨である。 これらは、指定時の水準を基準として判断するのではなく、解除の判断を行う時点 での水準を基準として判断する。
問 い 合 わ せ 先：生活安全部風俗保安課保安係（０４３－２０１－０１１０）
備 考：